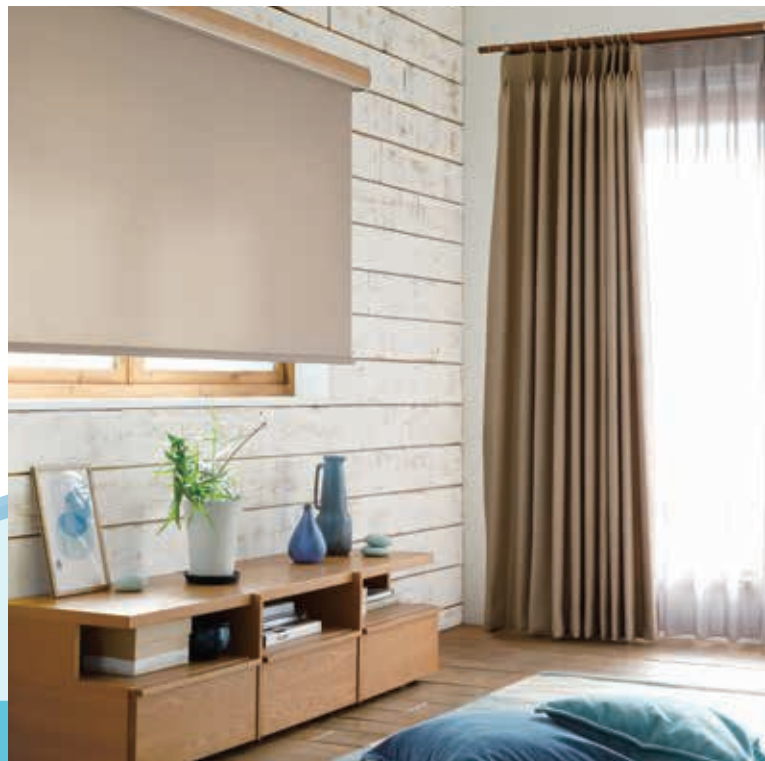


窓辺をかえる、明日が変わる。

TOSO



株主・投資家のみなさまへ

第78期（2018年3月期）中間期のご報告

2017年4月1日～2017年9月30日



トソー株式会社

（東証2部 証券コード：5956）



トップメッセージ

第78期（2018年3月期）中間期の事業概況と今後の展開

ポイント

- 新設住宅着工戸数が前年同期を下回る中、若干の減収。
- 経営ビジョン「Vision2025」の下、継続した原価低減活動や費用削減等により、営業利益及び経常利益段階では増益を達成。
- 安定配当を維持する基本方針に沿い、前期同様の中間配当を決定。
- 期末配当についても、1株5円を予定。

平素は格別のご支援ならびにご愛顧を賜り、誠にありがたく厚くお礼申し上げます。

当社グループは2017年9月30日をもって第78期（2018年3月期：2017年4月1日から2018年3月31日）の中間期を終了いたしましたので、ここに事業の概況と今後の諸施策につきましてご報告申し上げます。

今後とも株主の皆様の一層のご指導、ご鞭撻を賜りますよう、お願い申し上げます。

代表取締役社長 **大槻保人**

目次

CONTENTS

トップメッセージ	1
当中間期のセグメント別営業概況	3
特集	5
TOPICS	7
株主優待／株主配当	8
連結財務諸表（要旨）	9
会社概要／株式情報	10

7 第78期（2018年3月期）中間期の事業概況

当中間期（2017年4月1日～2017年9月30日）のわが国経済は、堅調な世界経済を背景に企業収益や雇用環境の改善が続く等、景気は緩やかな回復基調で推移しております。しかしながら、欧米やアジアの地政学リスクの高まり等から、依然として先行き不透明な状況が続いております。当社グループ事業に関連の深い住宅市場におきましては、低金利水準の住宅ローン継続等により住宅取得環境は良好だったものの、新設住宅着工戸数は前年同期を下回る実績にて推移しました。

このような状況の下、当社グループは「Vision2025」の実現に向け、新製品の投入や展示会開催等の営業活

動を展開するとともに住宅分野の深耕と非住宅分野等の成長領域への取り組みを進めました。しかしながら、住宅投資の鈍化やインテリアトレンドの変化等の影響により、当中間期の**売上高は前年同期を0.8%下回る10,748百万円**となりました。

利益面では、人手不足を背景とした物流費の上昇はあったものの、人件費や販売関連費用等、費用全体で抑制したことで、**営業利益・経常利益とも前年同期を上回りました**。また、**親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期には特別利益計上があったため、189百万円（前期比14.7%減少）**となりました。

売上高

10,748 百万円

営業利益

309 百万円

経常利益

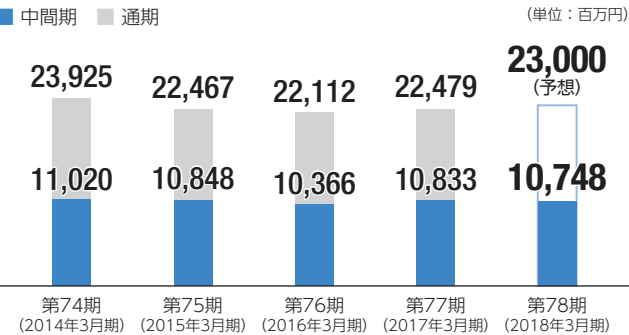
313 百万円

2 第78期（2018年3月期）の見通し

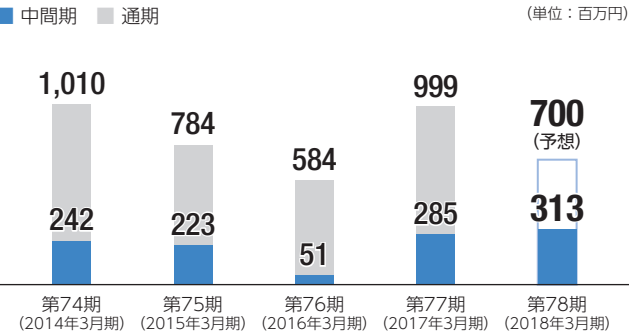
市場環境としましては、企業収益や雇用環境は引き続き緩やかな改善が続くことが見込まれるものの、住宅投資の鈍化や人手不足を背景とした物流費の上昇等、当社グループを取り巻く事業環境は不透明な状況が続くと予想されます。

当社グループといたしましては、「Vision2025」の実現に向け、高付加価値製品の提案等、新製品開発力や市場への対応力を強化し、引き続き住宅分野の深耕

売上高

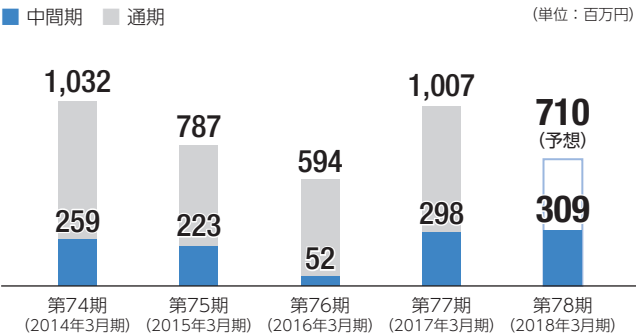


経常利益

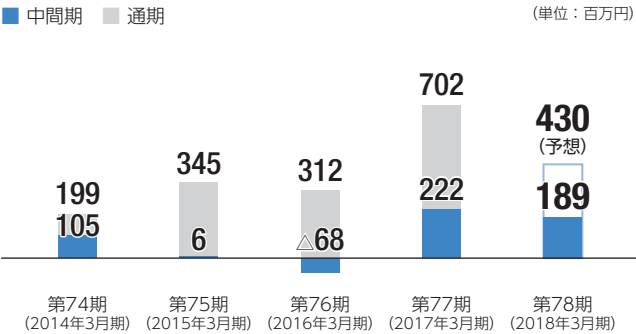


と成長領域（非住宅分野、海外事業、新規領域）への取り組み強化を進めてまいります。また、原価低減と費用低減の徹底を図り、高収益体質への転換と競争力強化に努めてまいります。通期の業績見通しにつきましては当初公表（平成29年5月15日発表）の通期連結業績予想通り、**売上高23,000百万円、営業利益710百万円、経常利益700百万円、親会社株主に帰属する当期純利益430百万円**を見込んでいます。

営業利益



親会社株主に帰属する四半期純利益



3 当期の配当金について

中間配当につきましては、安定配当を維持する基本方針に沿って前期同様に**1株につき5円**とさせていただきます。期末配当につきましても同様に**1株につき5円、年間10円**を予定しております。当社グループでは、2016年4月より10年間の新しい経営ビジョンであります「Vision2025」をスタートさせております。その第1フェーズ（2016－2019年度）におきましては、高収益体質への転換と成長戦略の見直しを着実に実行していくことで、多くの投資家の皆様に魅力を感じていただける企業になるよう努力してまいります。皆様からの一層のご支援を賜りたくお願い申し上げます。

第78期（2018年3月期）配当について

中間配当金

5円

期末配当金

5円 (予定)

合計（年間）

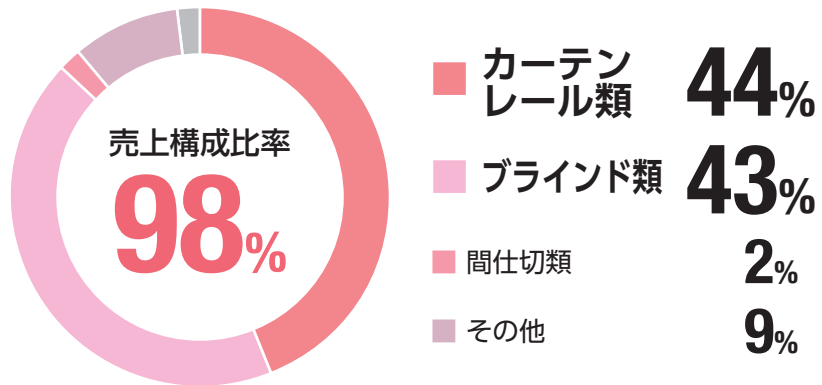
10円 (予定)



詳細な決算説明を動画で公開しています。是非ご覧ください。

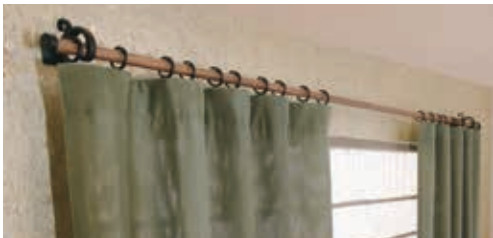
当中間期のセグメント別営業概況

室内装飾関連事業



事業内容

国内シェアNo.1のカーテンレールを中心に、ブラインド、ロールスクリーン等の窓装飾品や室内間仕切類などを開発・製造・販売しています。



カーテンレール類（装飾性カーテンレール）



ブラインド類（アルミブラインド）



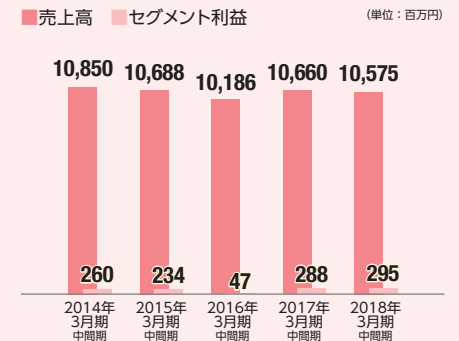
間仕切類（アコーデオンドア）

売上高

105.75 億 百万円

セグメント利益

2.95 億 百万円



当中間期の営業概況

室内装飾関連事業の業績に影響の大きい住宅市場は、日銀のマイナス金利政策に伴う住宅ローンの低金利水準の継続等により、住宅取得環境は良好でしたが、新設住宅着工戸数は前年同期を下回る水準にて推移しました。特に窓数の多い持家が前年同期を3%下回り、取り巻く経営環境は依然として厳しい状況が続いております。

こうした市場環境のなか、当社グループはインテリアカラーとの融合に焦点を当てた新製品を中心とした展示会を全国16カ所で開催し、あわせてリフォーム市場の開拓やホテルや病院などの住宅以外の施設獲得等の営業活動を展開しましたが、売上高は前年同期を若干下回りました。

製品面では、家具に使われる木材の色から考えられた新しい木製カーテンレール「ノルディ25」や、思わず触れたくなるような柔らかな質感と深みのある色合いを備え、カーテンと相性の良いスクリーンシリーズ「ルノファブ」などのラインナップ強化をおこないました。

セグメント利益は原価低減活動や生産性向上の継続した推進と一層の費用削減に努めた結果、増益となりました。

カーテンレール
60年以上にわたり
国内シェア
No.1



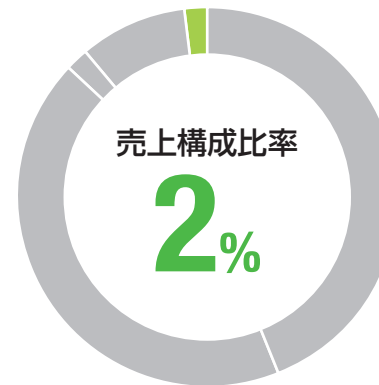
家具に使われる木材の色から考えられた木製カーテンレール「ノルディ 25」



カーテンとの相性が抜群の
ロールスクリーン
「ルノファブ」



その他の事業



事業内容

ステッキを中心とした介護関連用品を開発、販売しております。そのほか、グループの物流事業請負業務をおこなっています。

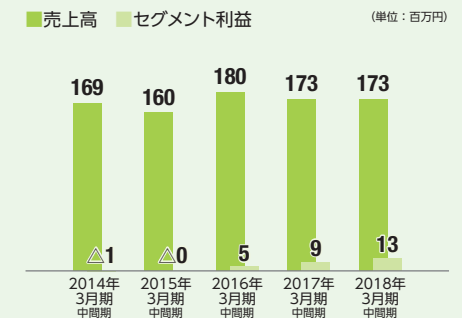


売上高

1億73百万円

セグメント
利益

13百万円



当中間期の営業概況

ステッキを中心とした介護関連用品の販売活動を強化し、新製品のプロモーションや新規開拓活動を推進するとともに原価低減に努めた結果、売上高は前年同期を若干上回り、セグメント利益も前年同期を上回りました。

特集 with Curtains

～変わらぬカーテン文化への想い～

当社は1949年の創業以来、カーテンレールの国内トップメーカーとして、わが国のカーテン文化普及に努めてまいりました。
今回の特集では、その一端をご紹介します。



創業当時

現在の社屋

カーテン文化を支える TOSO新製品

「ノルディ 25」



家具に使われる木材の色から考えられた木製のカーテンレールの新製品。

近時のシンプルでナチュラルなインテリアにあわせやすくなり、コーディネートが広がりました。

「ルノファブ」



思わず触れたくなるような柔らかな質感と深みのある色合いを備え、カーテンとの相性が抜群。

「カーテンと一緒にロールスクリーンを」というご要望にお応えする新製品です。

カーテン文化を支える TOSOイベント

with Curtains



当社主催で毎年開催している国内のカーテンメーカー合同発表会。

「カーテンを楽しむ文化をもっと日本に広めていきたい」。そんな思いを込めたイベントです。

ウインドウスタイリング・スキルアップ講座



より深いカーテンの知識・テクニック習得を目的とした窓装飾のプロ向けのスキルアップイベント。

インテリアの仕事に携わる方々と業界の発展を応援しています。

カーテン文化を支える TOSO 出版活動

当社はカーテンレールなどの製造・販売を行いながら、新製品開発や各種イベント開催とあわせて、インテリア雑誌や専門書の出版などの市場啓発活動により、カーテン文化と業界の発展に情熱を持って取り組んでいます。

代表的な出版活動

1949 東京装備工業株式会社設立

室内装飾施工事業から
カーテンレール販売へ

1972 トーソー株式会社に商号変更

グループ構築を進め、
総合インテリア企業へ

1996 東証第二部へ株式上場

設立から70年近くにわたり、
カーテンレール国内シェアNo.1を維持

1969

1973

1985

2002

2004



①「窓とカーテン」 発刊

建築家やインテリアデザイナーの協力を得ながら出版した当社初の書籍。

当時カーテンについての専門書がほとんどない中、本格的なカーテンスタイルや縫製について取り上げ、日本のカーテン文化普及の一助に。



②「カーテンスタイル事例100選」 発刊

「カーテン＝カーテン生地」と考える人が多かった時代に、豊富で具体的なスタイル事例の提案集として発刊。

カーテンのスタイルが全国的に関心を持たれるひとつのきっかけになりました。



③「インテリアブックⅡ Living Interiors Japan 1980-1985」 発刊

1979年に発刊した「インテリアブックⅠ」に続く第2弾。1980年代前半の国内の住宅の中から、優れたインテリアデザインを紹介。

現代の日本の住生活文化を紹介した本格的な書籍として海外でも販売されました。



④「Window Styling Book」 発刊

インテリアのプロ厳選の様々なカーテンスタイルを紹介した実例集。カーテンのスタイリングに加え、空間全体のコーディネートまで解説。ウインドウスタイリングの楽しさをお届けしました。



⑤「インテリアトレンドビジョン」 発刊

世界の主要インテリア見本市と最新トレンドを紹介するシリーズの第1弾。

カーテンをはじめ、人気ブランドのトレンドカラーやデザイン情報を発信。今年で14冊目とロングセラーを誇っています。

5月

新製品展示会 「ウインドウファッションフェア2017」を開催

インテリア業界関係者向けの展示会「ウインドウファッションフェア2017」を今年は全国16都市で開催しました。「ウインドウファッションフェア」は、製品を実際に見て触れていただき、素材感や操作感などを体感できる機会を増やすことを目的として毎年開催しており、今年で15回目となりました。今年は、家具に使われる木材の色から考えられた新しい木製カーテンレールやカーテンとの相性が抜群の新しいスクリーンシリーズ、その他最新のカーテンスタイルの事例展等、カーテンや家具等との調和を意識した展示と提案を行いました。また、展示会と同時に開催したインテリアセミナーでは、長年国内外のインテリアテキスタイルの傾向を調査分析してきたTDA（一般社団法人 日本テキスタイルデザイン協会）の理事長、副理事長を講師に招き、「国内ファブリックスメーカーのテキスタイル特長とトレンド活用術」をわかりやすく紹介しました。



8月

「日経IR・投資フェア2017」へ出展

東京ビッグサイトにて開催された個人投資家向けIRイベント「日経IR・投資フェア2017」（主催：日本経済新聞社）に出展しました。当社は展示ブース内で事業内容の紹介や経営ビジョン「Vision2025」、中期経営計画進捗状況等の説明をおこないました。今後も当社の企業価値向上に向けた有意義な情報を発信できるようにIR活動をおこなってまいります。



8月

DIY産業向け展示会 「JAPAN DIY HOMECENTER SHOW 2017」へ出展



国内外のDIY・ホームセンター関連商品を一堂に展示し、DIY産業の健全な振興・総合的発展を推進する展示会「JAPAN DIY HOMECENTER SHOW 2017」に出展しました。今年は、人気のピックアップレールやウォールステッカー、ウォールフォトを使用した壁のデコレーション提案や、夫婦や子どもの暮らしを彩る部屋づくり等、ルームリノベーションの提案をおこないました。

9月

「国際福祉機器展2017」へ出展



東京ビッグサイトにて開催された介護・福祉・医療関連のメーカー及び卸業者が一堂に集結する「国際福祉機器展2017」に当社グループ子会社のフジホームが出展しました。今年は、ステッキ等の歩行介護支援用品を中心に、新製品や参考出品を含めた豊富なラインナップを多数展示しました。今後もステッキNo.1を目指して積極的な事業展開を図ってまいります。

株主優待制度のご案内／株主配当のお知らせ

Dividend Policy

株主優待

当社では、株主様の日頃のご支援にお応えするとともに、当社株式への投資魅力を高め、株主数の増加を図ることを目的に株主優待制度を設けています。

株主優待割当基準日 3月末日

ギフトカタログに記載された旬の食材や生活用品などの中から、お好みの品物を1点お選びいただけます。
また、環境保全活動の一環としてインドネシア共和国における植林活動への寄付も設けています。

10単元(1,000株)以上

3,000円相当の優待品



1単元(100株)以上

1,000円相当の優待品



※対象株主様：毎年3月末日現在の株主名簿に記載された1単元（100株）以上保有の株主様を対象といたします。

なお、2017年3月末日を割当基準日とする株主優待は、2017年9月末日をもってお申し込み受付を終了させていただいております。

株主配当

配当方針

当社は、上場企業として株主の皆様への利益還元は重要な責務であり、安定的な配当の継続を重視しつつ、業績および今後の設備投資計画などを勘案して利益配分をおこないたいと考えております。

今後とも収益力向上と財務体質の強化を図り、利益還元に努めてまいりますので、株主の皆様には一層のご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

■1株あたり配当金の推移

	第77期 (2017年3月期)	第78期 (2018年3月期)
中間配当金	5円	5円
期末配当金	7円※	5円(予定)
合計(年間)	12円	10円(予定)

※2017年3月期期末配当金の内訳：普通配当5円、特別配当2円

インドネシア共和国における植林活動へ553,000円を寄付

第71期（2011年3月期）より、株主優待制度に当社子会社の所在地であるインドネシア共和国における「植林活動への寄付」を設けております。

ご協力いただきました皆様には、厚くお礼申し上げます。株主優待制度にお申し込みいただかなかった方々の優待相当額と合わせて、当期は553,000円を寄付させていただきます。

す。植林活動は2017年12月頃を予定しており、実施報告につきましては「第78期（2018年3月期）のご報告」にてお知らせいたします。

インドネシア共和国における植林活動実績
累計本数 11,000本（2017年3月末日現在）

※株主の皆様による寄付および当社の植林活動を含めた実績です。



連結財務諸表（要旨）

Consolidated Financial Statements

※連結財務諸表の数値は百万円以下を切り捨てて表示しています
(単位：百万円)

中間連結貸借対照表

POINT 1 資産の部 変動要因

資産合計は前期末と比較して641百万円減少し、20,418百万円となりました。

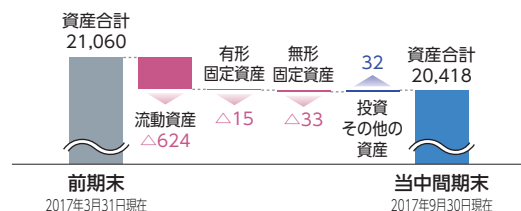
●流動資産は624百万円減少しました。

●要因 現金及び預金や受取金手形及び売掛金などが減少

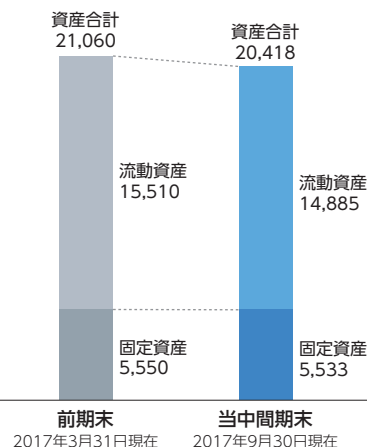
●固定資産は17百万円減少しました。

●要因 投資有価証券などが増加したものの、生産設備除却による機械装置及び運搬具の減少などが影響

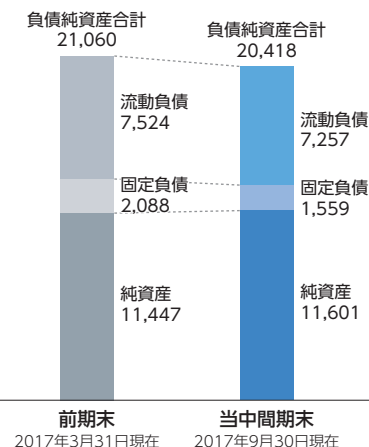
流動比率は205.1%と高水準を維持しています。



資産の部



負債・純資産の部



POINT 2 負債・純資産の部 変動要因

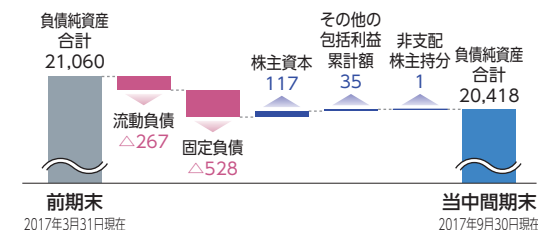
負債合計は前期末と比較して796百万円減少し、8,817百万円となりました。

●要因 長期借入金の減少など

純資産合計は前期末と比較して154百万円増加し、11,601百万円となりました。

●要因 利益剰余金の増加など

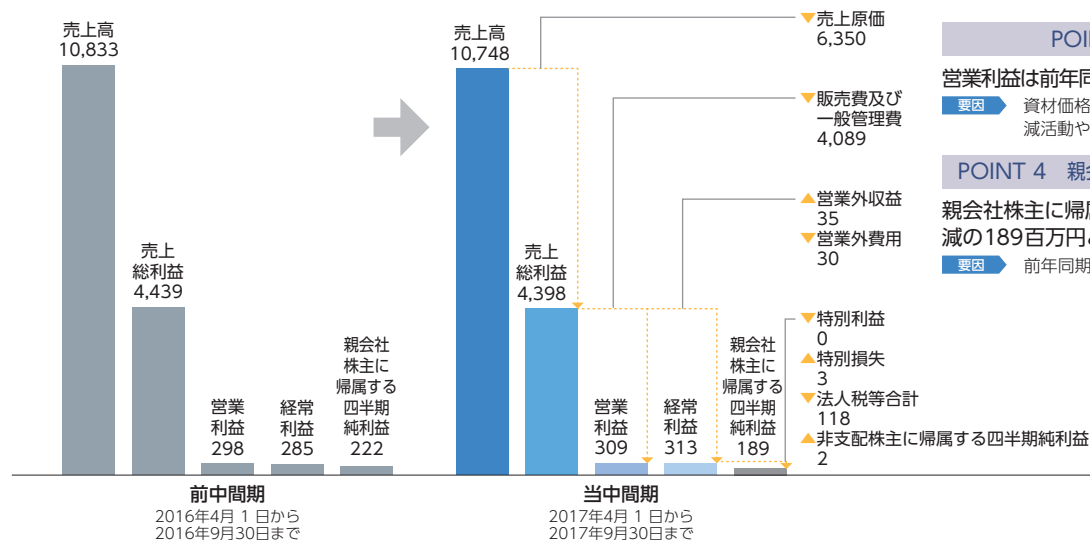
自己資本比率は56.6%と引き続き健全な財務体質を維持しています。



(単位：百万円)

(単位：百万円)

中間連結損益計算書



POINT 3 営業利益 変動要因

営業利益は前年同期比3.7%増の309百万円となりました。

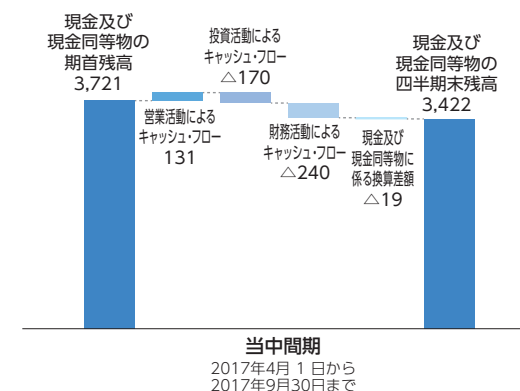
●要因 資材価格や物流費の上昇があったものの、継続した原価低減活動や販売関連費用等の低減に努めたことで増加

POINT 4 親会社株主に帰属する四半期純利益 変動要因

親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比14.7%減の189百万円となりました。

●要因 前年同期の特別利益計上（66百万円）が影響

中間連結キャッシュ・フロー計算書



詳細な情報は
こちら

TOSO IR資料

検索

会社概要 (2017年9月30日現在)

会 社 名 トーソー株式会社
英 文 社 名 TOSO CO.,LTD.
本 社 所 在 地 〒104-0033
東京都中央区新川一丁目4番9号
電 話 03(3552)1211(代)
設 立 1949年9月
資 本 金 11億7,000万円
主な事業内容 インテリア製品の開発、製造、販売
国土交通大臣許可内装仕上工事業(般-28)第16989号
ISO9001認証取得:JQA-QM5920製造本部/商品開発本部/品質保証部
ISO14001認証取得:JQA-EM2416つくば事業場/水海道事業場
従 業 員 数 連結941名 単体559名

【役 員】 《 取 締 役 》

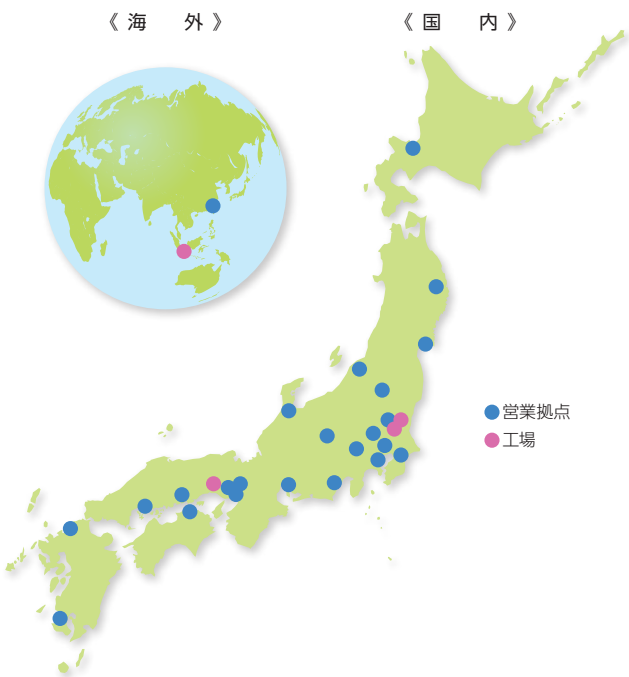
代表取締役社長	大 槻 保 人 (オオツキ ヤスト)
取締役	前 川 圭 二 (マエカワ ケイジ)
取締役	結 束 正 (ケツク タダシ)
取締役	庄 中 基 秋 (ショウナカ モトアキ)
取締役	渡 辺 文 生 (ワタナベ フミオ)
取締役	林 淳 之 (ハヤシ アツユキ)
取締役	久保田 英 司 (クボタ エイジ)
取締役(監査等委員)	森 兼 康 博 (モリカネ ヤスヒロ)
社外取締役(監査等委員)	久 保 英 幸 (クボ ヒデユキ)
社外取締役(監査等委員)	江 角 英 樹 (エスミ ヒデキ)

《 執 行 役 員 》

執行役員	本 多 敏 光 (ホンダ トシミツ)
執行役員	八重島 真 人 (ヤエシマ マコト)
執行役員	栗 山 忠 久 (クリヤマ タダヒサ)
執行役員	伊 藤 健 一 (イトウ ケンイチ)

【事業拠点一覧】

営業拠点	札幌支店、仙台支店、さいたま支店、 東京支店、横浜支店、名古屋支店、大阪支店、 広島支店、福岡支店 営業所14カ所
国内工場	つくば工場(茨城県)、水海道工場(茨城県)、 兵庫工場(兵庫県)
物流拠点	流通センター(茨城県)、 流通センター(兵庫県)、札幌配送センター、 福岡配送センター
ショールーム	トーソープラザ (東京ショールーム、大阪ショールーム)
連結子会社	サイレントグリス株式会社 トーソーサービス株式会社 フジホーム株式会社 トーソー流通サービス株式会社 P.T.トーソー・インダストリー・インドネシア 東装窗飾(上海)有限公司



株式情報 (2017年9月30日現在)

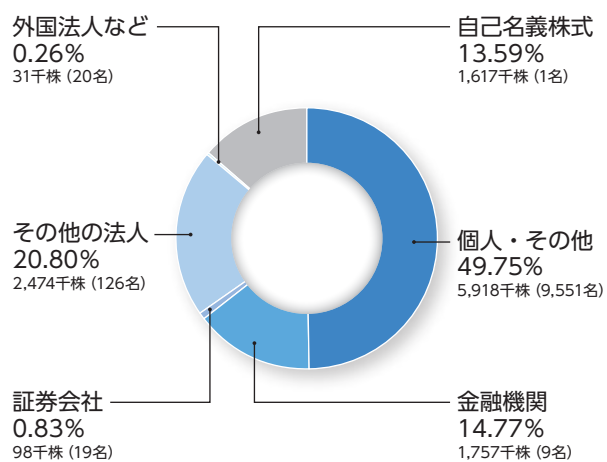
発行可能株式総数 30,000,000株
発行済株式の総数 11,897,600株
株主数 9,726名

大株主(上位10名)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
大槻 保人	1,428	12.00
トーソー取引先持株会	549	4.61
トーソー社員持株会	461	3.87
株式会社みずほ銀行	458	3.85
十和運送株式会社	414	3.48
株式会社三菱東京UFJ銀行	338	2.84
第一生命保険株式会社	222	1.86
株式会社東京都民銀行	216	1.82
株式会社常陽銀行	215	1.80
みずほ信託銀行株式会社	200	1.68

(注1) 持株数は千株未満を、持株比率は小数点第2位未満をそれぞれ切り捨てて表示しております。
(注2) 当社は自己株式1,617千株を保有しております。

所有者別分布状況



株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月末日まで		
定時株主総会	毎年6月下旬		
基準日	定時株主総会・期末配当	毎年3月31日	
	中間配当	毎年9月30日	
単元株式数	100株		
上場取引所	東京証券取引所市場第二部		
公告方法	電子公告		

ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載する。

ホームページアドレス <https://www.toso.co.jp>

株主名簿管理人 みずほ信託銀行株式会社
東京都中央区八重洲一丁目2番1号

同 連 絡 先 〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
みずほ信託銀行株式会社 証券代行部

0120-288-324（フリーダイヤル）

取次事務はみずほ信託銀行株式会社（トラストラウンジを除く）、株式会社みずほ銀行、みずほ証券株式会社（カスタマープラザを除く）の各本店でおこなっています。

特別口座の口座管理機関 三井住友信託銀行株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目4番1号

同 連 絡 先 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

0120-782-031（フリーダイヤル）

住所変更、単元未満株式の買取・買増等のお申出先について

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。

なお、証券会社に口座がないため特別口座を開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

未払配当金の支払いについて

株主名簿管理人であるみずほ信託銀行株式会社にお申出ください。

「配当金計算書」について

配当金お支払いの際にご送付しています「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねています。確定申告をおこなう際には、その添付資料としてご使用いただくことができます。

ただし、株式数比例配分方式をご選択いただいている株主様につきましては、源泉徴収税額の計算は証券会社等にておこなわれます。確定申告をおこなう際の添付資料につきましては、お取引の証券会社にご確認をお願いいたします。

なお、配当金領収証にて配当金をお受け取りの株主様につきましても、配当金のお支払いの都度「配当金計算書」を同封させていただいています。確定申告をされる株主様は大切に保管してください。

表紙の写真について

当社新製品（下記①・②）の事例写真です。

①「ノルディ25」

家具に使われる木材の色から考えられた新しい木製カーテンレール。
近時のシンプルでナチュラルなインテリアにお勧めです。

商品情報
はコチラ



②「ルノファブ」

カーテンとの相性が良い新しいスクリーンシリーズ。
ロールスクリーンやパーチカルブラインドに対応できます。

商品情報
はコチラ



トソー株式会社

〒104-0033 東京都中央区新川一丁目4番9号

<https://www.toso.co.jp>

証券コード：5956



見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォントを
採用しています。